

第200回 定期演奏会
The 200th Regular Concert
日本音楽集団
PRO MUSICA NIPPONIA

1部 源流 2部 大河へ
~長澤勝俊の世界~

2010年9月22日[水]
午後7時開演
津田ホール

~委嘱初演 川崎絵都夫~

200回定期を迎えて 日本音楽集団代表 田村拓男

46年前、日本音楽の新しい扉を開くことが出来るのは「今を生きる私たち、あなたたちでは？」との思いを共有する仲間らとともに日本音楽集団結成に参加。爾来続いてきた現代邦楽活動。1964年、東京オリンピックの年に開いた第1回目の定期演奏会から、ついに大きな節目となる200回目の定期を迎えました。これもご支援を賜った多くの皆様方のお陰と感謝いたします。

今春、日本音楽集団の運営委員会が心機一転若返りました。新しいパワーがこれからの集団を支え変革を期します。そして200回目を迎えた今回のステージはこれまでとは一味違った演出で進められます。座付き作曲家の一人、川崎絵都夫の大作《大河へ》の新作・初演にメンバーたちは燃えています。

お楽しみいただけましたら幸いです。

時勢の流れは文化活動に邁進する者たちにとって安穏とはいえず、迫り来る厳しい現実を覚悟せざるをえません。今後とも皆様方の温かいご支援を賜りますようお願いいたします。



1部 源流

～長澤勝俊の世界～



「やっぱり音楽つてのは音でね、その人の思想あるいは感情とかっていう「人間」を語る、音だけで語るものだと思うんです。僕は集団では自分のすべて、自分の音楽そのものを表現できたし、作曲したものが再演された時なんかは自分の分身が生ききている喜びを感じました。誰かの音楽に触れるということは、その人の人生観・音楽観に触れるってことだから、僕にとつて集団は、僕の曲を演奏してくれる、つまり僕の人生観・音楽観を表現してくれる団体だと思っています。」

『長沢勝俊 音に命を吹き込む・長沢音楽のすべて』（2004年刊行）より

1. のろま人形 (人形風土記より) 1966年 長澤勝俊作曲

[太棹三味線] 山崎千鶴子 [打楽器I] 望月太喜之丞 [打楽器II] 仙堂新太郎

～式百回記念、口上相勤候～

2. 雷と太鼓 (大津絵幻想より) 1981年 長澤勝俊作曲

[笛] 西川浩平 [尺八I] 宮田耕八郎 水川寿也 [尺八II] 竹井誠 原郷隆 [尺八III] 米澤浩 渡辺淳
[三味線] 箕田司郎 山崎千鶴子 [琵琶] 田原順子 藤高理恵子
[箏I] 熊沢栄利子 田村法子 [箏II] 桜井智永 佐藤里美 [十七絃] 彦坂恵美 久本桂子
[打楽器I] 仙堂新太郎 多田恵子 [打楽器II] 望月太喜之丞 盧慶順
[指揮] 田村拓男

3. 流しびな (人形風土記より) 1966年 長澤勝俊作曲

[笛] 西川浩平 [箏I] 熊沢栄利子 [箏II] 桜井智永 [十七絃] 彦坂恵美

4. 四つの前奏曲—十七絃による— I、III、IV章 1975年 長澤勝俊作曲

[十七絃] 宮越圭子

十七絃が単なる低音の箏でなく多くの可能性を秘めた独自の魅力に富む楽器であることは、今までに書かれたすぐれた独奏曲や合奏曲の数々がこれを明らかにしています。

しかし、この十七絃のための作品もまだ数多いとはいえません。私は、私なりの方法でこの楽器に少しでも新しい領域を見出すことができれば、との思いを込め、この作曲にあたりました。

曲は四つのそれぞれが独立したものであり、私の心にうつる十七絃の四つの面をえがこうとしたものです。

(初演プログラム作曲者ノートより。宮本幸子委嘱作品)

5. キジ馬 (人形風土記より) 1966年 長澤勝俊作曲

[尺八I] 宮田耕八郎 [尺八II] 水川寿也 [打楽器] 仙堂新太郎

～朗読～ 田村拓男 『長沢勝俊～音に命を吹き込む・長沢音楽のすべて』（2004年発行）より



6. 三味線協奏曲 1967年 長澤勝俊作曲

[独奏三味線] 杵家七三

[笛] 竹井誠 [尺八I] 宮田耕八郎 [尺八II] 水川寿也 [琵琶] 久保田晶子

[箏I] 桜井智永 田村法子 [箏II] 山田明美 佐藤里美 [十七絃] 宮越圭子 彦坂恵美

[打楽器I] 仙堂新太郎 [打楽器II] 望月太喜之丞

[指揮] 田村拓男

三味線の持つさまざまな魅力を、独奏三味線と他の日本の楽器群との対比で捉えた作品です。

第一章は細棹三味線で華やかに、第二章は細棹の駒と撥を変えて沖縄の三味線風に、第三章は低音三味線で民謡三味線風に作られています。

1967年に作曲され、同年日本音楽集団第6回定期演奏会で初演されました。

2部

大河へ

～委嘱初演 川崎絵都夫～

大河へ 川崎絵都夫作曲 委嘱初演

[笛] 竹井誠 [箏] 西原祐二

[尺八I] ※渡辺淳 米澤浩 [尺八II] ※原郷隆 水川寿也

[三味線I] ※守啓伊子 簗田司郎 [三味線II] ※簗田弘大 山崎千鶴子

[琵琶] ※久保田晶子 ※藤高理恵子

[箏I] ※田村法子 桜井智永 [箏II] 宮越圭子 熊沢栄利子

[十七絃] ※久本桂子 丸岡映美

[打楽器] ※多田恵子 ※盧慶順 ※島村聖香

[客演指揮] 金井俊文

(※ソリスト)

「大河へ」—— 川崎絵都夫

「源流から大河へ」…日本音楽集団の決意を表すコンサートタイトルは、そのまま曲名でもあります。記念すべき第200回の定期演奏会で、様々な感情や組織・時代の大きな流れを邦楽大合奏で朗々とうたい上げるような曲を書きたいと思いました。

曲は単一楽章からなり、大河へ至る水の流れに様々な想いを重ねます。合奏部分の間に各楽器のみのカデンツァ的な部分が挟み込まれています。各部分に付いている小タイトルとカデンツァの楽器は次の通りです。

葉零く(大河の元となる山奥の一滴の水の滴り)→雪解け→【尺八Soli】→木もれ日(透明な水が木もれ日を浴びて流れていく。ヤマメなどの美しい魚の姿も…)→夜の森(暗い森を秘やかに流れ行く川)→急流→夜の森2→【箏&十七絃Soli】→祭(一夜明けると河川敷では夏祭りが行われ、盆踊りや花火も)→【三味線Soli】→嵐(吹き荒れる嵐に翻弄され自らも激しく岩にぶつかり岩を削り、奔流となって迸る水)→大地の歌(恵みの水となって大地を潤し豊かな命を育む水)→【琵琶Soli】→大地の歌2→【尺八Soli】→大地の歌3→【打楽器Soli】→大河へ

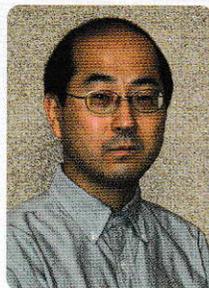
新鋭・金井俊文さんの繊細かつダイナミックな指揮と、若手団員のソリストティックな演奏を含むこの曲を聴いて頂き、日本音楽集団やこれからの日本の音楽についても何かを感じて頂けると大変嬉しく思います。

川崎絵都夫(かわさきえつお)プロフィール

作曲家。1959年東京生まれ。魚座。A型。
東京芸術大学音楽学部作曲科卒業後、オーケストラリーダーとして活躍。並行して邦楽器、合唱、室内楽などの委嘱作品発表を続けている。文学座・日生劇場を始めとした舞台音楽も多数。
邦楽合奏作品は親しみ易い作風で広く演奏されている。日本作曲家協議会会員。
主な邦楽作品「花織」「蒼き狼の夢」「竹桐之賦」「夏夢三景」「よごと雲」「邦楽オペラ～隅田川」「風と光と大地のうた」「酒林のうた」

金井俊文(かないとしふみ)プロフィール

1984年群馬県出身。
桐朋学園大学音楽学部、洗足学園音楽大学大学院ファゴット専攻卒業。
2009年、クルト・マズア氏の指揮マスタークラスにオーディションを経て参加、成績優秀者演奏会に出演。
指揮を秋山和慶、ファゴットと室内楽を浅野高瑛、ソルフェージュを浅野敬子の各氏に師事。
現在、浅野高瑛氏との「子供のためのワンダー・キンダー・コンサート」、ハートフル・フレンズ・オーケストラ常任指揮者、各地オーケストラ、吹奏楽等の指揮者として活動中。



特定非営利活動法人日本音楽集団

【正会員】(団員)(楽器別・五十音順)

笛 越智成人* 竹井誠(尺八) 西川浩平	元永拓 米澤浩 渡辺淳	山崎千鶴子	田村法子 彦坂恵美 久本桂子	多田恵子 望月太喜之丞 盧慶順	楽器・舞台 中島隆	守啓伊子
箏 西原祐二	胡弓 多々良香保里	琵琶 久保田晶子 首藤久美子 田原順子 藤高理恵子 細川華鶴子	前川美保子 丸岡映美 三宅礼子 宮越圭子 山田明美 渡辺正子	指揮 稲田康 田村拓男 田村文生	代表 田村拓男	監事 宮田耕八朗
尺八 加藤秀和 阪口夕山 原郷隆 藤崎重康(笛) 水川寿也 三橋貴風 宮田耕八朗	三味線 在原富士江* 杵家七三子 工藤哲美香* 坂口積大志 榎田弘大 榎田司郎 守啓伊子	箏 久東寿子 熊沢栄利子 桜井智永 佐藤里美 島崎春美* 城ヶ崎美保	打楽器 白杵美智代 尾崎太一 黒坂昇 島村聖香 仙堂新太郎	作曲 秋岸寛久 川崎絵都夫 高橋久美子 福嶋頼秀	副代表 尾崎太一	事務局 中山美穂子 百武幸子
					運営委員 元永拓* 川崎絵都夫 榎田積大志 桜井智永 久本桂子 久保田晶子	永久名誉団員 長澤勝俊 <small>2010年9月現在 (※印は休団中) (☆印は運営委員長)</small>

● 賛助会員へのお誘い ●

1999年10月、特定非営利活動法人日本音楽集団が発足したのを契機に、賛助会員を募集しています。多くの方々からの支援を仰ぎ、息の長い活動の定着と発展を目指したく、ご協力をお願い申し上げます。

年間 個人会員10,000円(一口以上) 法人会員30,000円(一口以上)

【賛助会員】五十音順

[法人] (株)全音楽譜出版社 (株)宮本卯之助商店 NPO法人トリトン・アーツ・ネットワーク	[個人] 青木隆 青柳堯枝 青山光良 浅香平世 朝吹英世	安達新石江大 達井井西関太 眞克智 井智縁富 五輔子 子縁枝 大田颯	大塚悦子 川壁正子 後藤陽子 佐藤利明 四反田素幸 須郷哲	添川浩史 棚野正史 土井恵仁 東谷山優正 富山正徳	宮川慶子 吉田七重子 吉村邦治 渡辺治子
--	---	--	--	---------------------------------------	-------------------------------

粋に愉しむ

株式会社 琴光堂

〒152-0003 東京都目黒区碑文谷2-19-15
TEL 03(3792)8481 FAX 03(3792) 8437
URL : <http://kinko-do.com/>
E-mail : tokyo@kinko-do.com

特定非営利活動法人

日本音楽集団

〒151-0073 東京都渋谷区笹塚3-17-1 滝沢ビル302 TEL03-3378-4741 FAX03-3376-2033
ホームページ <http://www.promusica.or.jp/> E-Mail office@promusica.or.jp